

桁下空間活用で賑わい創出を

答 計画的に取り組んでいく



石垣 大志 議員

問 黄金森公園を拠点とした賑わいの創出に桁下空間活用が生きると考えるがどうか。

副町長 町全体の公園整備及び改築において優先順位を定め、計画的に取り組んでいく。

問 花水緑の大回廊公園の今後の計画について伺う。

都市整備課長 公園整備の進捗率については43%となっており、今後計画的に整備を行う。

問 残りの区間の整備については、桁下空間の活用による黄金森公園を拠点とした賑わいの創出に取り組んでほしいがどうか。

都市整備課長 黄金森公園を中心に桁下空間の活用について今後も調査研究していく。

問 南風原バイパス桁下空間活用の今後の検討状況は。

副町長 令和4年度に桁下空間活用について管理者と協議を行った、今後も桁下空間活用を検討していく。



現在的那覇空港自動車道桁下空間

問 具体的にどのような活用になるのか。

まちづくり振興課長 現時点ではまだ構想という段階ではあるが、公益的な考え方としては、やはり公園であったりオープンスペースとしてのイベント利用時の活用等、様々な用途に対しては協議、検討できるものと考えている。

問 南部東道路桁下空間の活用についてどのような取り組みができるか伺う。

まちづくり振興課長 南部東道路は那覇空港自動車道に直接連結する計画である。連結するに当たって高架、橋桁が多数建つような計画になっている。その中で高架下となると、橋桁が多数あって、限られた用地でしかまとまった土地がないというところで県からの現時点の計画では限られたスペースしかないというところ。

問 桁下空間という部分については南風原町の特色になってくると思っている、本町の魅力の向上のためにも是非活用検討してほしいがどうか。

まちづくり振興課長 引き続き沖縄県、管理者と協議しながら調査研究していく。

一こんな質問もしました

- ・河川氾濫対策について伺う
- ・黄金森公園及び町民体育館について伺う